

皆様に愛され、信頼される病院を目指します 邑智病院だより

2018/5

発行／邑智郡公立病院組合



辞令交付式 新入職員13名（平成30年4月2日）



お花見会（平成30年4月3日）

新年度のあいさつ

院長 莊田 恭仁

平成30年度になりました。私は新緑の鮮やかなこの季節が大好きです。邑南町にはタラの芽、山ウド、つる紫、バカの芽、ぜんまい、わらび、といった多種多様の山菜があり、自然薯や零余子、山椒といった天然の食材が豊富です。

山奥にあるにも関わらず、浜田や大田、江津から新鮮な海の幸が届き、とても食文化が豊かです。この季節は毎日何を食べようかとワクワクしているのはきつと食いしん坊の私だけではないでしょう。

ところでみなさんは入院したことがありますか？もしその経験があればその時食べた病院の食事はどうでしたか？実は病院の給食をこしらえるのは大変なんです。なぜならいろいろな病気を治すために多種多様の特別食をそろえる必要があるからです。（糖尿病の方には炭水化物の制限があり、高血圧の方には塩分制限があり、透析中の方にはカリウムの制限があります）1種類のメニューをたくさん作るのとは比較の簡単ですが、多種類のメニューを少しずつ作るのは手間がかかって大変です。邑智病院の調理スタッフは朝早くから夜遅くまでがんばってくれています。人手不足でなかなか休みもとれない環境で大変だろうなという感謝しております。

世間では人材不足を理由に病院給食を外部の業者に委託する医療施設が増えています。しかし外部に委託したことによって生じるトラブルもあるように聞き及んでいます。それにやはり地産地消で地元産の食材でこしらえた料理を食べていただきたい。それが一番体に良いはずだと信じているからです。そういう訳で当院の給食はできるかぎり自前で用意したいと思っています。

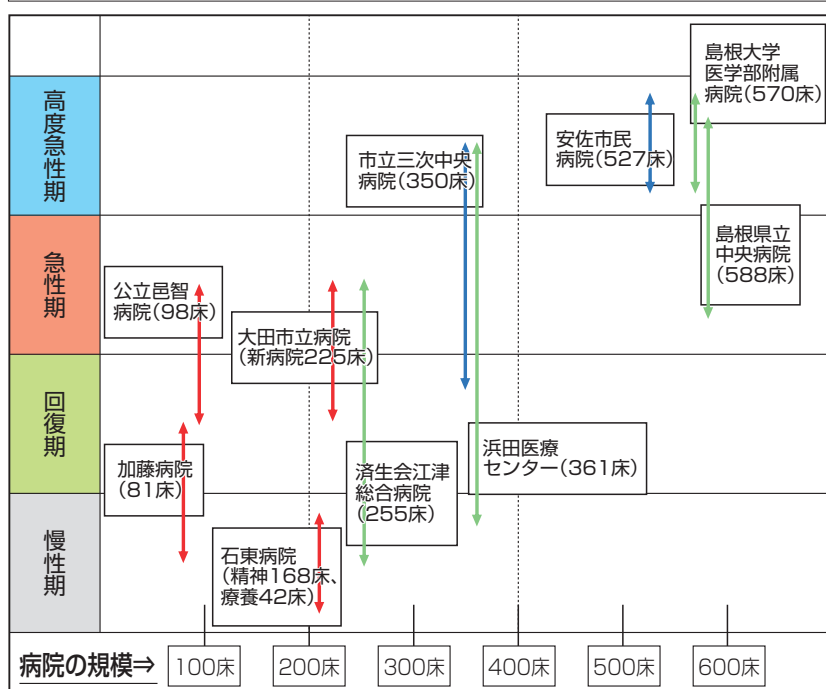
私は毎日病院食を食べていますが、最近なかなか美味しと思っています。（手前味噌ですが）食欲がなく、ほとんど食事が摂れなくなり入院した高齢の方が当院の給食は10割完食されて家族が驚いたような例がたくさんあります。やはり味付けのセンスが大事なんですね。

ところで当院の調理室は30年以上前にできたもので当時と比較して給食数が増加している現状では不便なことがいろいろあるようです。調理スタッフの労働環境を改善するために新しい調理室を用意する必要があります。当院の本館棟は老朽化が進んでおり、現在の医療施設の基準に合わなくなっており、建て替える計画が今年度からスタートします。この機会に立派な調理室を造りたいと考えています。住民の皆様には何卒ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

地域医療構想を踏まえた公立邑智病院のミッション(使命、任務、目標)及びポジショニング(位置づけ)

今年度からは第7次医療計画に基づいた医療を提供する必要が求められております。そこで、邑智郡公立病院組合病院事業の本旨である「地域住民の健康保持に必要な医療を提供する」為に、以下のとおり「ミッション」と「ポジショニング」をお示しします。

邑智郡周辺病院の病床機能（引用データ：平成28年度病床機能報告）



【ミッション】

○医療機能の役割

郡内唯一の救急告示病院、急性期病院としての役割を担うと共に現状の98床を維持し、急性期・回復期の入院療養機能を担います。

医療従事者へ研修環境を提供します。

○政策医療の役割

周産期・小児医療、災害医療。

○地域連携の役割

地域包括ケアシステムに参画し医療から介護へ切れ目のない連携を行います。

国保診療所への医師派遣。

【ポジショニング】（左図参照）

大田医療圏域4病院は、地理的要因を勘案して病床機能分化を行っています。

高度急性期医療（3次医療）については周辺病院や消防機関と連携します。（ドクターヘリ、救急車搬送）

教えてDr!!

脱水症について



総合診療科医長
川又 あゆみ

寒さが和らいできたばかりですが、そろそろ「脱水症」に注意が必要な時期になりました。「脱水症」というと真夏の暑い時期に気をつけないといけないと思われがちですが、実は一年を通して注意が必要です。もちろん、患者数が多くなる季節は、夏の暑い時期と冬の感染症が増える時期ですが、この春から初夏にかけての「脱水症」を忘れてはいけません。この時期は気温の変動が激しく、体も体温調節の準備ができていないため「脱水症」になりやすいのです。

☆「脱水症」を引き起こす危険な病気

- ・熱中症…命を落とす危険が高い
- ・脳梗塞や心筋梗塞…血液がどろどろになって血管が詰まる
- ・筋肉量が少ない…筋肉は水分を蓄えておく貯蔵庫の一つ
- ・水分摂取を控えている…夜間の頻尿で飲水を控える傾向がある
- ・喉の渇きを感じにくい

☆特に御高齢の方は要注意

- ・利尿薬を飲んでいる…血圧や心臓の薬として処方されていることがある

☆脱水に素早く気がつくために

「脱水症」は進行するまでこれといった症状が出にくいのが特徴ですが、軽い症状のうちに対策をとることが重要です。

- ①脇の下が乾いていないか？
- ②口の中や唇が乾いていないか？
- ③お腹の皮膚をつまんで持ち上げ、放した時にしわができたままになっているか？

※重症になると…尿量低下、意識障害、呼吸困難、幻覚、失神など

☆脱水は治療よりも予防

水だけを補給しても脱水予防はできません。汗や下痢嘔吐など水分が不足するときには、大量の塩分も失われているため、塩分がほとんど入っていないお茶や水、塩分濃度が低いスポーツドリンクだけを飲んでいては、水分と塩分のバランスがますます崩れ、状態が悪化します。そのため、経口補水液を準備しておくことをお勧めします。

(代用経口補水液の材料…

- ①水1L、②塩3g、③砂糖40g)

こまめに正しい水分補給をして「脱水症」を予防しましょう。



職員学会発表報告

当院職員が第5回グリーンアカデミー（島根県理学療法士学会）と、第6回島根県医学検査学会（島根県臨床検査技師会）に参加し、日頃の業務の中で見出された研究や考察を発表しました。

○第5回グリーンアカデミー

平成30年2月3日（土）

右脳梗塞を発症し、ブッシャー症候群を呈した症例

リハビリテーション科

理学療法士 森脇 正貴

今回、右脳梗塞にてブッシャー症候群（脳に障害を受けた患者さんの身体が、無意識に麻痺側に傾いてしまう姿勢定位障害のこと。以下、PSと置き換える）を呈した患者さんを担当しました。本症例は介入時PSにより基本動作が全介助でした。リハビリにて非麻痺側へ感覚入力、鏡を利用し実際に自分の姿勢を見てもうらなを行なった結果、PSは軽減し車椅子などへの移乗動作以外の介助量に変化が見られました。本症例を踏まえ、治療の組み立て方法を改めて考えるきっかけとなりました。この経験を今後の臨床へ活かしていきたいと思っています。

脳出血障害後遺症により歩行障害を呈した症例

リハビリテーション科

理学療法士 田中 祐介

今回、脳血管障害後遺症により歩行障害を呈した症例を担当し、理学療法経過について演題発表をしました。恐怖感を感じ歩行困難となる場面が見られたため、恐怖感軽減に繋がる環境設定を考慮することが重要であると考え介入しました。結果、理学療法期間中に著明な身体機能の向上は認められませんでした。恐怖感を軽減することで歩行能力の改善に至りました。今回の経験を通し、理学療法士として心理的側面を考慮することの重要性を認識しました。

○第6回島根県医学検査学会

平成30年3月4日（日）

光学顕微鏡で検出可能か？

関節液結晶成分の

偏光顕微鏡との同定一致率

臨床検査科

主任臨床検査技師 横田 友理子

結晶沈着性関節炎において、痛風、偽痛風を引き起こす結晶の同定は、特殊な偏光顕微鏡を用いることが一般的ですが、当検査室では光学顕微鏡を用いて行っています。この度、大本整形外科部長の助言を受け、偏光顕微鏡との同定一致率を調べたところ、遜色ない結果が得られたので学会で報告しました。他病院の技師から関心を持って頂き、活発で有意義な発表が出来たと思います。今後もより一層技術を磨き、地域の皆様のお役に立ちたいと考えています。

公立邑智病院 人員配置

院長 莊田恭仁
副院長 桐原義昌

名誉院長 石原 晋

	部門名	部長、室長	科長、師長、 課長、室長補佐、 課長補佐	係名	医長、係長	主任	医師、科員、課員			
診療部	内科(内分泌代謝)						(島根大学第一内科)			
	内科(循環器)						(土手慶五)			
	内科(心療内科)						(平田正名)			
	総合診療科	酒井和久			川又あゆみ 山崎啓一		吉村美咲 福島俊太郎			
	精神科						(篠崎克也)、(平田正名)			
	小児科	高橋知男								
	外科	兼 桐原義昌					(島根大学外科)			
	整形外科	大本 修					(島根大学整形外科)			
	泌尿器科				安食春輝					
	産婦人科	兼 荏田恭仁					(島根大学産婦人科)			
	麻酔科						(石原 晋)、(須山豪通)			
	皮膚科						(島根大学皮膚科)			
	(透析)				兼 安食春輝		(兼 石原 晋)			
	(放射線科)						(島根大学放射線科)			
	(救急)						(広島大学救急部)、(平田正名)、 (島根県立中央病院) (島根大学高度外傷センター)			
診療所派遣						(石原 晋)				
歯科	藤本伸一		歯科衛生係 歯科技工係	安田美代子	山崎茉莉子	松島由美、森口恵里 石橋敏秀				
診療技術部	臨床検査科	松島玉美	兼 松島五美	検体検査係	天川秀一郎	横田友理子				
			生理検査係		宮田紫環 兼 千代延陽子	森藤優美、三浦 瞳				
	画像診断科		左田野恵三	放射線係	中村晃司		川中 卓			
				超音波係	静岡有二	千代延陽子				
	薬剤科		尾畑和子		横田安夫		井上信江			
	リハビリ テーション科		兼 金山淳生	統括主任 山田寛之		池本祐貴	藤原太地、津田紗也香、森脇正貴 田中祐介、日野 司			
				理学療法係		岩谷遼子	和田勇一、福井美咲			
			作業・ 言語聴覚係							
栄養管理科	兼 尾畑和子	栄養管理係		賀美加奈子	橋田和希					
臨床工学科	兼 左田野恵三	臨床工学係		岡 紀彦	福谷徳義					
地域連携室		笠岡千代子	日野山秀子	医療相談係 医療連携係		服部亜紀	中村亜沙美 服部脩平、兼崎小百合			
安全管理室		兼 酒井和久	兼 柳川宣子	医療安全管理係	兼 静岡有二		兼 田中みのり			
看護部	診療看護	部 長 田形成美 副部長 田中弓子	日高美晴	診療看護係						
	外来		兼 田中弓子	外来係	大田美穂子	渡利敦子 堂上百合香	上田純子、中桐昭美、香川真奈美、山塚美和子 小林恵美、福谷由美子、鳥居順子、湯浅街子			
				透析係	兼 大田美穂子		天野久子、三上ゆかり、上田恭子			
	本館病棟		飛弾洋子	病棟係	左田野由紀 井上博文	柘植八重子 横田ゆかり 清水久美子	渡部叔子、大矢奈由美、寺内里美、 岡 綾子、寺脇知未、三浦明子、 田形都代子、日高多恵子、池本千恵美、 笹崎年江、川尻真紀子、谷口美香、 松島麻里、黒川深雪			
							内視鏡係		高橋かおり	保名紀美、香川光美
				新館病棟	坂根智代	病棟係	柳川宣子	吉村洋子 石橋文子 岸川さおり 三浦美穂	大田真里、隅川真子、森田麻理、 三上美都子、柘植麻衣子、川信聖子、 米倉未来、堀田弥生、日高美奈、草村美也 日高彩美、竹下奈緒子、上沢 楓、 小笠原由紀、菊田ななみ、三浦奈津美、 小只伊都枝、上田朋子、 湯木弥生、松尾麗奈、角島貴子、田中美幸	
	助産係									多々良千代、間奈々美、柘植静花
事務部	総務課	日高武英	事務取扱 日高武英	総務人事係	朝枝照見	日野千晶	林 亜衣、森本麻美			
			管財係	事務取扱 金山淳生	沖 征和	山塚翔平、片岡勇希、大矢 亮				
	医事課		金山淳生	医事管理係	事務取扱 金山淳生	高岡恵美	堀田龍彦、金川裕樹 寺本真紀子、秋田育子、丸山恵美、 垣崎千尋、足立奈央美、 中垣麗性、土田千秋、石橋瑞希、室濱美琴			
							診療情報係 企画経営係		森脇 瞳	田中みのり、川本光希
	経営管理課		土井祐子	栄養給食係	事務取扱 土井祐子	兼 賀美加奈子 藤井キヨ美	兼 橋田和希 森富良恵、日野出拓也、松崎いずみ、 前 典子、坂根 匠、岡本哲子、 大下有美、椿美奈子、前田昭博、大和咲良			
										奈須恵子、橋本彩花、松川亜希子
	総務課付									

※兼務は斜体文字 ※非常勤医師は()

平成30年4月1日現在

外来診療体制変更について

○診療開始時間の変更について

総合診療科・心療内科・小児科は8時45分から、泌尿器科は9時00分からです。

○泌尿器科の診療曜日変更について

4月から木曜日の診療を毎週行います。

○皮膚科の開設について

5月17日（木）から皮膚科外来を開設しました。隔週木曜日に外来診察を行います。なお、予約制となりますので、来院前にご連絡ください。

○精神科予約制について

4月から待ち時間を解消する為に、予約制に移行しております。

新規採用職員の紹介

診療部



氏名：高橋 知男
役職：部長
診療科：小児科
出身地：福岡県北九州市
【ひとこと】

邑智の子供達、またご家族が安心できる医療を提供できるように努めます。お気軽に受診してください。



氏名：山崎 啓一
役職：医長
診療科：総合診療科
出身地：松江市
【ひとこと】

隠岐より邑智へ参りました。ここで求められる医療を提供出来る様に頑張ります。



氏名：福島 俊太郎
役職：医師
診療科：総合診療科
出身地：松江市
【ひとこと】

この4月から着任しました福島です。皆様のお力になれるよう努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

看護部



氏名：菊田 ななみ
職種：看護師
出身：邑南町
【ひとこと】

邑智病院はとても温かみのある病院だと思います。そんな職場で働けて嬉しいです。気持ちを新たに頑張ります。

診療技術部



氏名：福井 美咲
職種：作業療法士
出身：川本町
【ひとこと】

地元で働けることを嬉しく思っています。未熟ですが、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



氏名：森藤 優美
職種：臨床検査技師
出身：邑南町
【ひとこと】

患者さんに安心して検査を受けてもらえるよう笑顔で元気に頑張ります。よろしくお願い致します。

事務部・地域連携室



氏名：金川 裕樹
職種：主事
出身：邑南町
【ひとこと】

新入職員にしては少し年齢が高いですが、業務内容を早く覚えて当院に貢献できるよう尽力していきます。



氏名：中垣 麗惟
職種：医療事務員
出身：邑南町
【ひとこと】

事務員ではありますが、患者さんの心が安らぐ様な対応を心がけますので、よろしくお願い致します。



氏名：土田 千秋
職種：医療事務員
出身：邑南町
【ひとこと】

笑顔忘れず、皆様のお役に立てよう頑張ります。よろしくお願い致します。



氏名：石橋 瑞希
職種：医療事務員
出身：邑南町
【ひとこと】

地元瑞穂出身です。地域の皆様力になれるように頑張ります。よろしくお願い致します。



氏名：大下 有美
職種：調理師
出身：広島県庄原市
【ひとこと】

平成30年度調理師に任命されました。初めての仕事ですが、一生懸命頑張っていきますので、よろしくお願い致します。



氏名：大和 咲良
職種：調理助手
出身：邑南町
【ひとこと】

石見養護学校の時、調理補助で実習をやっていたので、仕事を覚えていながら頑張っていきます。



氏名：中村 亜沙美
職種：事務補助員
出身：邑南町
【ひとこと】

5年前に邑南町へ帰って来ました。初めて地元で働くのでとても嬉しく楽しみです。皆さん宜しくお願い致します。

公立邑智病院を支援する会

健康講演会の報告

平成30年2月24日（土）に矢上交流センターにて公立邑智病院を支援する会主催、邑南町・川本町・美郷町・公立邑智病院後援の健康講演会を開催しました。

講師に島根大学医学部附属病院泌尿器科教授椎名浩昭先生をお招きし、「最近気になる前立腺の病気」早めに見つけてきちんと治療」と題してご講演いただきました。内容は、過活動膀胱や前立腺肥大等の身近な泌尿器疾患から癌にいたるまで、その症状や治療方法、薬効についてのお話しをしていただき、手術支援ロボット「ダヴィンチX」による最新治療の紹介もありました。総勢約80名の参加者の皆さんは熱心に講師の先生のお話を聴講され、健康意識向上に繋がったものと思われま

す。これからも支援する会の活動として、住民へ病気の知識や健康意識向上を図り、病院に勤務する医師、看護師等の過重な負担にならないよう啓発活動をしていきたいと思えます。（公立邑智病院を支援する会）



ご講演中の椎名浩昭教授



熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

施設整備事業

主なものを紹介します

総務課管財係 山塚 翔平

公園遊具整備工事

隣接する健康公園に遊具を2基設置するなどの整備を行いました。リハビリなどの療養環境の確保と、周辺住民の憩いの場としての機能の充実を図りました。今後、も公園機能の維持管理に努めていきたいと思えます。



整備を行った健康公園

産科環境修繕工事

建設後、約20年が経過したLDR（陣痛から出産、回復まで同じ部屋で過ごす）室を中心に、壁紙の張替えや、照明の交換などを行うリニューアル工事が完了しました。

た。間接照明を採用するなど、妊産婦さんがリラックスできる環境整備に努めました。



リニューアルしたLDR室⑦と内診室⑥



医師住宅建築工事及び環境改善工事

救急医療を維持するために、医師には病院周辺の住宅に居住していただいています。

慢性的に不足している医師の確保対策として、老朽化した住宅環境の整備は喫緊の課題です。で、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。



医師住宅外観

看護部研修会の振り返り

新人看護師振り返り研修会報告

副看護部長 田中 弓子

3月1日、看護部教育検討会主催による、

1年目看護師2名の

「看護観」

2年目看護師3名による

「看護過程の展開」

についての発表会を行いました。

「看護観」

看護観の発表では、2人の看護師が次のように発表してくれました。「常に相手の立場に立って考え、どんなときでも、笑顔で思いやりのある優しさを持ち接することです。また、患者さんだけではなく家族さんにも目を向けたい。」「患者さんに安心感を与えたい。あなたのことを見ていますと、患者さんに伝わるような看護がしたい。」と2人が発表してくれました。

就職して1年。看護学校で勉強してきたとはいえ、臨床の現場では緊張の日々だったと思います。2人とも急性期の病棟で、今では夜勤もこ

なせるくらいに成長しました。この思いを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

「看護過程の展開」

看護学校で学習したこの思考過程をもとに、受け持ち患者さんに対して行った看護をまとめて発表してくれました。入院期間のなかで、患者さん、家族の意向や意志決定、退院後を見据えた計画や、介入の実施など先輩の指導のもと行っていました。中でも終末期の患者さんをステージごとに捉えて看護の展開ができたこと、患者さんや家族さんに寄り添った看護ができ、最期が穏やかに迎えられることは良かったと思います。精神的に寄り添うことは、看護師経験者でも、



2年目看護師3名

患者さんの背景や思いがそれぞれ違い戸惑うこともあります。患者さんにとって今何が必要なのか、私達はその患者さんに何ができるのかを、スタッフみんなですっかり考えて、地域のみなさんが安心して入院生活が送れるように寄り添っていければ

フィジカル・アセスメント研修会報告

新館病棟助産師 柘植 静花

1月21日に島根県立中央病院の田邊翔太先生（救命救急科医長）をお招きし、「実践！ 高齢者ケア」睿智の今後の医療「研修会が開催され、受講しました。参加者は23名で、うち大田圏域の関係病院・施設から10名の参加がありました。

患者さんから求められる看護を提供するには、患者さんの変化にいち早く気づき、医師へ報告し治療につなげることが必要と再認識した研修会でした。観察力を高めるためにもフィジカル・アセスメント（患者さんの身体に触れながら、症状の把握や異常の早期発見を行うこと）が重要です。今回は呼吸について学ぶことができました。呼吸苦を訴える患者さんには頭部を挙上することや、呼吸状態の観察方法、聴診について

と思います。3人の2年目看護師が大きく見えた発表会でした。
※「看護過程の展開」とは看護の知識や経験に基づいて、患者さんの看護上の問題を明らかにして計画的に看護を実施、評価する一連のサイクルのことをいいます。

など日々の看護にすぐに活かせるものばかりでした。これからもしっかりと勉強し、この地域のために頑張ろうと思える研修となりました。



シミュレーター人形を使い、講義を行う田邊翔太先生



グループワークの様子

杖の調節と選定

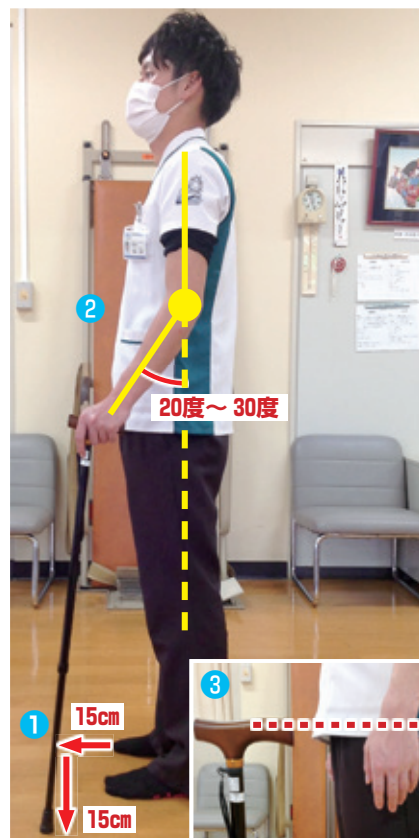
リハビリテーション科 理学療法士

藤原 太地
森脇 正貴

皆さんが普段使用している杖など歩行補助具は、本当に体に合っていますか？体に合わない杖は、サイズの合わない靴のように体に負担を与えてしまいます。

そこで今回は、簡単な基本調整方法についてご紹介します。

「杖調節の基本姿勢」



「杖調節の基本姿勢」(写真)を参考に、

①つま先から、前15cm・外15cmの位置に杖をつきます。

②肘関節が20度〜30度曲がっている程度に。

③肘関節を伸ばした際の手首とグリップが同じ高さに。

●杖が長い場合

調節機能がついていれば短くする。

木の杖・調節機能が限界であれば切断する。

●杖が短い場合

調節機能がついていれば長くする。

木の杖・調節機能が限界であれば新しい杖を購入する。

当院のリハビリテーション科でも杖の調節を承ります。お気軽にご相談ください。

地域連携室

緩和ケア研修会を開催

地域連携室長 笠岡千代子

平成30年3月16日(金)、当院へ飯南町立飯南病院院長の角田耕紀先生をお招きし、「地域包括緩和ケア」と題してご講演いただきました。

緩和ケアに対する意識を高めてもらう良い機会でしたので、当院の職員だけでなく、日頃連携の深い県央保健所や邑智郡3町の保健担当課の皆様にもご案内させていただきました。開催いたしました。

【受講者の感想】※一部抜粋

・「緩和ケア」必ず何かできることがある。優しさから始まる、寄り添うことから始まる。

・チーム医療とは本人、家族を含めた、そして全員参加の地域包括緩和ケアという言葉が心に残りました。病棟ナースにできること、地域包括ケア病棟として今後も日々考えながら看護をしていきたいと思う。

・背伸びせず少しずつ関わっていくことが大事。今やっていること、関わりうとする気持ちが大事だと思う。

以上、ご紹介させていただきます。

いただいたもののほか、たくさん

の感想を頂戴し、日

ごろの振り返りや今後

につながる有意義な研修会となりました。

また、この日は、松江市立病院緩和ケア認定看護師の井原真利子さんをお迎えし、当院の緩和ケアチームへの指導もいただきました。

井原さんの話の中で「一つひとつを丁寧に向き合うことが大事」という言葉を聞き、チームメンバーそれぞれが自分の関わり方を考えることができました。

これから実践ケアを行う上でチームでの話し合いを進め、院内での立ち位置を確立させていきたいと考えています。



認定看護師井原さんからの指導場面



角田先生によるご講演

心・技・体・責任



在宅患者さんのカンファレンスの様子

公立邑智病院と連携いただいている病院・診療所の先生をご紹介します。
第7回目にご紹介する先生は、社会医療法人仁寿会 加藤病院の加藤 節司先生です。

▽加藤病院の歴史を教えてください。

加藤病院は昭和7年の創立です。平成7年に私は帰郷しました。病院が経営の危機に陥ったためです。私は当時のちの邑智病院院長石原晋先生が率いる広島市立安佐市民病院麻酔集中治療科の副部長という立場で、診療・チーム医療から組織運営に至るまで多くの指導を先生から受けていました。経営の再建に向けて川本町の支援も決まり、その学びを生かす機会は今において他にないという思いでした。川本町の公的財政支援をはじめとした地域の皆さんの応援、職員の一丸となった奮闘、最

社会医療法人仁寿会

加藤病院

院長 加藤 節司 先生

新の医療経営手法の導入、医療政策に準拠し地域ニーズに応える事業展開等により、順調に法人組織改革は進みました。同17年にはお陰様で当院の診療の質を評価され、日本医療機能評価機構認定病院となり、現在まで三期連続の更新を果たすまでになりました。この間に見直した病院理念、「心（思いやり）のこころ」・技（技術）・体（職員の健康、法人の健全経営）・責任（地域医療を存続していく）の実現へようやく近づける目途がついてきたと思います。

同22年に頂いた島根県「こころ大賞」、同27年に頂いた「第一回しまねいきいき雇用賞」、同29年に頂いた厚労省「プラチナくるみん」は、法人改革において大切に、職員への3つの支援、すなわち健康支援・成長支援・つながる支援により、働く場での活躍を通じて職員の人生の充実を目指す私たちの姿勢に対して頂いたものと理解しています。職員が健康であれば、より学ぶことができるようになり、より成長すれば、職員同士がより良くなり、医療介護チームとしての連携力は強化されます。連携力の強化は事業所を超えて、質の高い医療介護の提供を可能にし、患者さんの生活の質向上と共に満足度の向上につながります。そして患者さんの笑顔で私たちはより健康になります。この好循環の実現を目指してきた結果、今年の4月には、職員の健康を経営的な視点で捉え、「人」を大切に「人」や組織が行動できる仕組みを戦略的に整えているとして、経産省「健康経営優良法人

ホワイト500」に認定されました。この取り組みは、長期的には職員の幸福を促進し、組織機能の有効性を高め、地域社会全体の繁栄・地方創生に貢献することと考え、これを糧に新しい病院の歴史を地域の皆さんとともに作っていきたくと思っています。

▽地域の現状はいかがですか。

当院は、地域で療養なさっている方へ24時間体制で在宅療養を支援する病院として指定を受け、現在約330名の患者さんに対し、計画を立て、訪問診療を行っています。その方々からの急な病状の変化等による電話相談（非対面での診療）は月に約70件、更に電話相談を受けて往診（対面での診療）に出向くのが月に約70件あります。病状が不安定な患者さんが数多く地域で療養されている実態を示すものです。また、休日・夜間には、施設でさえも人手不足により介護力が著しく低下するうえに、近年しばしば起こる大候の変化に伴う道路事情等交通インフラの課題も顕在化しており、医療職の移動に関する安全確保も重要なことから、救急搬送で当院も有する地域包括ケア病棟等への緊急の入院も増加しています。

また、地域の課題として、人口減少・少子高齢化の進展から、医療介護にとどまらず、いろいろな分野で働く人が少なくなっています。邑智郡で働く人が少しでも増えるよう、この点でも、地域全体で快適な職場・地域づくりを進めることが大切だと思います。当院でも、医・薬・看護・栄養の学生が一堂に会し、合同で地域の皆さんから学ぶ「田舎で学ぶ専門職連携医療教育プラグラム」を立ち上げ、将来邑智郡で働く人が増えるよう人材育成を行っています。

▽邑智病院との思い出はありますか。

石原先生がふるさと邑智病院の院長に就任されて以来、師弟の絆のおかげでこれまで以上に連携の強化が図られてきたと思います。24時間の救急医療は邑智病院、24時間の在宅医療は加藤病院と役割分担も明快です。私たちが在宅療養支援を安心して提供できているのも、救急医療機関邑智病院の存在が極めて大きいのです。

また、平成27年、島根県後期高齢者歯科口腔機能健診が始まった際には、健診で異常があった患者さん（摂食嚥下障害）の診断と治療の流れを邑智病院と共同で、邑智郡歯科医師会の先生方と一緒に作り上げたのも新しい思い出です。その統一された仕組みが良く動いているのも連携の賜物です。

社会医療法人仁寿会 加藤病院

〒696-0001 島根県邑智郡川本町川本383-1

電話 0855-72-0640

【診療科】

総合内科、ペインクリニック内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、糖尿病、整形外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、禁煙

※診療時間は直接お問い合わせください。

【病床数】81床（地域包括ケア病棟55床、療養病棟26床）



外来診療担当一覧表

平成30年5月17日現在

	月	火	水	木	金	診療時間	備 考
内 科	総合診療科* 1 診 (初診)	酒井和久	福島俊太郎	川又あゆみ	福島俊太郎	山崎啓一	8:45~11:30 2 診は予約制
	総合診療科* 2 診 (再診)	川又あゆみ	川又あゆみ	山崎啓一	酒井和久	福島俊太郎	
	内分泌代謝*	野津雅和 (島根大学医学部附属病院)	—	三宅隆明 (島根大学医学部附属病院)	—	—	予約制 (隔週)
	循環器*	—	—	—	—	土手慶五 (広島市立安佐市民病院)	予約制 (毎月1回 第3金曜日)
	心療内科*	—	—	—	—	平田正名	再診は予約制 ※第1・3金曜日は休診
外 科 (一般・肛門)	桐原義昌	桐原義昌	桐原義昌	桐原義昌	桐原義昌	9:00~11:30	木曜日のみ予約制
整形外科	大本 修	大本 修	島大医師	大本 修	大本 修	9:00~11:30	木曜日のみ初診の 受付時間は10:00まで
小 児 科	高橋知男	高橋知男	高橋知男	高橋知男	高橋知男	8:45~11:30	〔予防接種〕 14:00~16:30 (予約制) ※第4月曜日は休診 〔乳児健診〕 14:00~14:30 (予約制)
	(予防接種)		(乳児健診) (予防接種)	—		14:00~16:30	
産婦人科	荘田恭仁 (島大医師)	荘田恭仁	荘田恭仁	荘田恭仁	荘田恭仁	8:30~11:30	〔母乳外来〕 13:00~ (予約制) 〔婦人科健診〕 毎週金曜日
泌尿器科	安食春輝	安食春輝	—	安食春輝	—	9:00~11:30	
麻 酔 科	—	—	石原 晋	—	—	9:00~11:30	
皮 膚 科	—	—	—	島大医師	—	9:00~11:30	予約制 (隔週木曜日)
歯 科	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	8:30~12:00	予約制 ※第1火曜日は休診
						14:00~17:00	
精 神 科	—	—	—	—	篠崎克也 平田正名	13:00~17:00	予約制 初診時は要紹介状

特記事項

- 受付時間は精神科・歯科・小児科(火・金)を除き、いずれも午前11時30分までとなっています。ただし、予約のある方はこの限りではありません。
- 土、日祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)は外来診療は行っていません。
- 受付機では午前7時00分から、総合窓口では午前8時30分から受付が出来ます。
- 受付機で受付が出来ない時間帯につきましては、総合窓口までお越しください。
- 過去5か月以上来院のない方は受付機での受付が出来ませんので、総合窓口までお越しください。
- 疾患別リハビリテーションの実施時間は午前8時30分から午後2時30分です。
- *は院内標榜

パンジー苗・アリッサ苗を頂きました。 ありがとうございました！

漆谷 静美 様(邑南町)

ご寄附ありがとうございました

瀧田 静子 様(邑南町)

森上 道子 様(邑南町)

職員採用試験情報

【募集職種】 薬剤師(1名)、診療放射線技師(1名)、
理学療法士(1名)、看護師(3名)、
社会福祉士(1名)

【受付期間】

平成30年5月1日(火)~平成30年6月22日(金)

【試験日】

- ◆第1次試験 エントリーシート
- ◆第2次試験 平成30年7月8日(日)
作文試験・面接試験

詳しくは、公立邑智病院ホームページに掲載しています。
お問い合わせ：総務人事係までご連絡ください。

精神科予約制について

平成30年4月から予約制に移
行します。

精神科は、待ち時間が長い等
のご不便をおかけしており、待
ち時間の解消等に向け、予約制
に移行します。

今後、予約制に完全移行する
までは、今しばらくご迷惑をお
掛けすることがあるかと思いま
すが、ご協力をお願い致します。

尚、精神科外来については電
話でのご予約は受け付けており
ませんので、受診されたとき、
次の予約をお取りいたします。

皮膚科外来の診療日について

皮膚科外来の診療日について、
以下の日程で診療を行います。

なお、予約制となりますので、
来院前にご連絡ください。

平成30年度

- 【5月】 17日、31日
- 【6月】 14日、28日
- 【7月】 12日、26日
- 【8月】 9日、23日
- 【9月】 6日、20日
- 【10月】 4日、18日
- 【11月】 1日、15日、29日
- 【12月】 13日、27日
- 【1月】 17日、31日
- 【2月】 14日、28日
- 【3月】 14日

お問い合わせ先

邑智郡公立病院組合 公立邑智病院地域連携室

TEL 0855-95-2111

FAX 0855-95-2727

〒696-0193 島根県邑智郡邑南町中野3848-2

ホームページアドレス <http://www.ohchihospital.jp/>

邑智病院 検索



ホームページへ